

桜ヶ丘小学校の教育相談・支援体制について

◆お子さんが自己肯定感、自己有用感を感じられるように努めます

桜ヶ丘小学校では、毎日の授業や帰りの会等の中で、仲間の頑張りや良さを認め合う活動を行っています。5・6年生がリーダーシップを発揮し、相手を大事にしたあいさつを大切にしてい、笑顔の桜ヶ丘小学校をめざしています。

◆お子さんの不安や悩みの早期発見、早期対応に努めます

いじめをはじめとした子どもの悩みの早期発見、早期対応のために、年に3回の心のアンケートやQUアンケートを実施し、その結果をもとに全児童に定期的に教育相談を行っています。対応の際には、学級担任だけではなく、学年主任、生徒指導、養護教諭、教頭等、全職員で一番良い方向に向かうために話し合っています。

◆お子さんも保護者も相談しやすいように、たくさんの相談窓口を用意しています

スクールカウンセラー（SC）

堀江 康介

- ・臨床心理士が専門的な知識や技能を生かしてカウンセリングを行います。
- ・月に1・2回来校して児童の観察や、保護者と児童の相談に応じます。
- ・北舎1階ふれあい教室で行います。
- ・詳細は、裏面をご覧ください。

スクール相談員（心のサポート支援）

渡邊 由美子

- ・月・火・水・木曜日の1時間目～3時間目に来校して、児童の悩みを聞きながら、支援を行います。（5月16日より）
- ・南舎1階ワークルームで行います。
- ・相談希望の方は、担当までご連絡ください。

ソーシャルワーカー（SSW）

可児市

不登校、虐待、いじめ、非行、貧困等の問題に対し、保健、福祉、医療の関係機関と連携して、環境改善に取り組みます。

特別支援コーディネーター

原則代

特別支援学級、ふれあい教室、言葉の教室に関わる相談や、個別の支援についての相談に応じます。

この他にも、可児市教育研究所、可児市福祉課や子ども課、医療機関、警察、各関係機関等の専門家と連携を図り、様々な悩みに対応できるように努めていきます。ご家庭で抱え込まずに、お気軽にご相談ください。



通級「ふれあい教室」担当

各務 吉貴

- ・児童の願いと実態をつかみながら、その子に合わせたペースで支援を行います。
- ・北舎1階ふれあい教室で行います。

担当：教育相談コーディネーター

教頭 渡辺 史子 ☎64-0700



教育相談（カウンセリング）のご案内

桜ヶ丘小学校では、臨床心理士が専門的な知識や技能を生かしてカウンセリングを行います。月に1～3回（金曜日）来校して児童の観察や、保護者と児童の相談に応じます。今年度は、以下の日程で行いますので、カウンセリングを希望される方は、下記の欄に記入して、担任または担当まで提出してください。下記用紙でなくてもお電話でも結構ですので、ご家庭で抱え込まずにお気軽にご相談ください。

5月・・・13日・20日
6月・・・10日・17日・24日
7月・・・8日
9月・・・2日・9日・16日
10月・・・14日・28日

時間：10：40～14：40
場所：北舎1階 ふれあい教室
職員駐車場前から、入っていただき、入口で検温消毒をしてください。

担当：教育相談コーディネーター

教頭 渡辺 史子 ☎64-0700

キリトリ

教育相談（カウンセリング）の申込

◆希望日 月 日（金）

◆児童氏名 年 組（ ）

◆相談者名（ ） 続柄（ ）

| 希望時間に○ | 時間帯 |
|--------|-------------|
| | いつでもよい |
| | 10：40～11：25 |
| | 11：35～12：20 |
| | 13：05～13：30 |
| | 13：55～14：40 |

